

6月定例会

一般質問

6月12日、13日の本会議では、7名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。主なものを紹介します。(発言順に掲載)

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム（8月下旬掲載予定）にてご覧いただけます。



加西市内の観光の問題点について



中右 憲利 議員
(21 政会)

問 観光地にトイレがない。ある場合でも汚い、古いという状況だが今後の対応について。

答 新しい観光拠点として、鶉野飛行場跡地の整備を進めています。トイレについては、防空壕等が点在し、ガイド依頼の多い神戸大学敷地周辺にトイレを建設中で、今年の8月頃完成予定です。また整備中の備蓄倉庫にも設置予定で、南北2カ所のトイレが整備されます。法華山一乗寺でもトイレの建て替えをされることを確認しています。

問 食事するところや、お土産の販売所の整備などの観光戦略について。

答 観光で賑わう、潤う仕掛けとして、①加西喝采みやげの充実、②加西産農産物等を活用した名物づくり、③直売所の充実、④加西サービスエリア事業者との連携、に取り組んでいます。現在、加西喝采みやげが購入できる販売店舗の拡大を図るとともに、年末にオープンするビジネスホテルをお土産の販売拠点とすることや、鶉野ミュージアム施設内に直売機能を持たせることを検討しています。また観光まちづくり協会、観光研究会と連携したお土産品の開発支援を行いたいと考えています。

問 観光ボランティアガイドの養成について。

答 今年度は、従来とは視点を変え、ガイドの申し込みがふえている鶉野飛行場跡地周辺を案内するボランティアガイド養成講座を実施する予定です。歴史を学び、興味を持つ中から、来訪者に話をする楽しさや充実感を感じてもらうことで、ガイドになる人材が生まれてくればと考えています。まずは定点ガイドができる人材を養成し、将来的に加西市全域を担ってもらえるよう取り組みたいと考えています。また、ガイドの方への加西市公認歴史街道ボランティアガイド証の発行や、観光案内にガイドさんのネームプレートを設置するなど、誇りと自信を持って活動できる取り組みも検討したいと考えます。

■その他の質問項目

- ・ 福祉政策、公共交通、教育、中央公民館耐震工事について